

NEWS RELEASE

POLA MUSEUM ANNEX

2013年1月17日

今年で4回目の開催

「ポーラ ミュージアム アネックス展 2013 -早春の光彩-」

若手アーティスト4名によるグループ展 2月8日(金)より

ポーラ ミュージアム アネックス(中央区銀座1丁目)では、2013年2月8日(金)から3月3日(日)まで、「ポーラ ミュージアム アネックス展 2013 -早春の光彩-」を開催します。

本展では過去に公益財団法人ポーラ美術振興財団での若手芸術家の在外研修に対する助成において、採択されたアーティストの作品を展示します。ポーラ ミュージアム アネックスでの発表をきっかけに、今後の活動に活かしていただきたいという趣旨から開始し、今年で4回目となります。

今回は『早春の光彩』をテーマに美術評論家の木島俊介氏 監修のもと、4名の若手アーティストによる作品をご紹介します。絵画から写真、インスタレーションまで色彩豊かな作品がギャラリーを彩ります。

若手芸術家の在外研修に対する助成とは、公益財団法人ポーラ美術振興財団が毎年実施している活動のひとつで、35歳以下のアーティストを対象に海外での研修を援助し、日本の芸術分野の専門性を高めていこうとするものです。



1	2
3	4

1. 辛 愛麻

《My Garden/Head 7》 2011年
木版、苧麻布、デジタル・プリント、
刺繍、ミクストメディア

2. keiko kurita

《Whispering with elves,
trolls, and hidden-folks》
(小妖精たちとのささやき)
2011-2012年

写真 C-TYPE プリント

3. 上野 梓

《untitled》 2010年 紙

4. 久保田 香

《Lichter》 2012年
キャンバス/油彩



【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 広報・IR室

TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス

TEL 03-3563-5501

|| 展覧会概要 ||

展覧会名	「ポーラ ミュージアム アネックス展 2013 -早春の光彩-」
会 期	2013年2月8日(金) - 3月3日(日) 【24日間】 *会期中無休
会 場	ポーラ ミュージアム アネックス 〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3階
アクセス	東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分 JR 有楽町駅 京橋口改札口徒歩5分
主 催	株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス
監 修	木島 俊介氏 (美術評論家)
開館時間	11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)
入 場 料	無料

|| 監修者コメント ||

ポーラ ミュージアム アネックス展は、公益財団法人ポーラ美術振興財団が1996年以来実施している「若手芸術家の在外研修に対する助成」を受けられた方々の成果をご披露いただくものとして毎年開催されており、今回で第4回を迎える。今年の開催期間は例年よりも少し早まったために会の名称を「早春の光彩」としたが、この主題が先にあって御出品いただくアーティストが選ばれたわけではなく、ただの呼称である。しかしながら、御応募いただいたアーティストの創作ジャンルは大変広範囲におよび多様な魅力に富んでいる。これを勘案して、辛 愛麻さんのテキスタイル、プリント作品、keiko kuritaさんの写真作品、上野 梓さんの紙による立体作品、久保田 香さんの油彩作品を選んだ。しかし集められてみると、清楚な早春の香気が感じられるのが不思議で、嬉しいことである。

木島 俊介 (展覧会監修者)

|| 監修者プロフィール ||

木島 俊介

美術評論家、Bunkamura ザ・ミュージアム プロデューサー、共立女子大学名誉教授。

1939年鳥取県生まれ。慶応義塾大学文学部(美学・美術史専攻)卒業。フィレンツェ大学、ニューヨーク大学大学院、同美術史研究所に学ぶ。1970年創立の万国博美術館(現・国立国際美術館)をプロデュースして以来、数多くの美術館設立と美術展の企画開催、カタログの制作執筆に携わる。

Ⅱ 公益財団法人ポーラ美術振興財団の活動の概要Ⅱ

公益財団法人ポーラ美術振興財団では、日本文化の向上・発展に寄与することを目的に、美術分野などの若手芸術家及び美術の専門職員に対する助成活動を行っています。

【公益財団法人ポーラ美術振興財団助成事業について】

美術分野における研究活動テーマを広く一般から募集し、有識者で構成される選考委員会によって採択・助成し、日本文化の向上、発展に寄与することを目的に、以下の活動を行っています。

【参考資料：平成 24 年度助成採択内容】

	(採択数)	(助成金額)
(1)若手芸術家の在外研修に対する助成	13 件	3,796 万円
(2)美術館職員の調査研究に対する助成	12 件	2,111 万円
(3)美術に関する国際交流の助成	10 件	1,652 万円
計	35 件	7,559 万円

※財団設立以来平成 24 年度までの助成件数は 645 件。

※ 今年度の贈呈式は 2013 年 4 月 8 日(月)にポーラ ミュージアム アネックスで行います。
詳細は後日リリースにてご案内します。

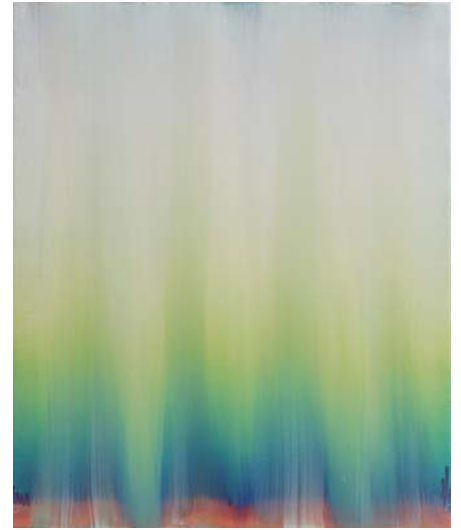
|| 作家プロフィール ||

久保田 香 (Ko KUBOTA)

- 1965年 福岡県生まれ
- 1989年 多摩美術大学絵画科油画卒業
- 1997年 DAAD 奨学生 (ミュンスター美術大学、ドイツ)
- 2001年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (ドイツ)
- 2001年 Fellow (ケルンメディア大学、ドイツ)

【主な展覧会】

- 1999年 「BRAVO SPORT」 (ミュンスター、ドイツ)
- 1999年 「Gestern war Heute」 Stadthaus Ulm (ドイツ)
- 2002年 「ungefähr verschieden」 ケルン日本文化会館 (ドイツ)
- 2005年 「VOCA 展 2005」 東京上野の森美術館 (東京)
- 2009年 「Lichter」 Walther König (ルードヴィッヒ美術館内書店, ケルン、ドイツ)
- 2010年 「Himmel und Erde」 (シュヴァルムタール、ドイツ)



《Lichter》 2012年
キャンバス/油彩

Keiko kurita

- 1975年 神奈川県生まれ
- 1999年 獨協大学外国語学部英語学科卒業
- 2006年 ゴールドスミス・カレッジ・ロンドン
修士課程メディア科修了
- 2011年 公益財団ポーラ美術振興財団在外研修員 (アイスランド)

【主な展覧会】

- 2008年 個展「H2O」PUNCTUM Photo+Graphix Tokyo(東京、日本)
- 2009年 個展「tree/sleep」The ASÍ Art Museum(レイキャビーク、アイスランド)
- 2009年 個展「innocent water」Reykjavík Museum of Photography(レイキャビーク、アイスランド)
- 2010年 個展「mystic water / geothermal」かぐれ表参道 ワークスペース(東京、日本)
- 2011年 「聖地・祈り・幻想～写真に見る内なる世界～」小海町高原美術館(長野、日本)
- 2013年 個展「Whispering with elves, trolls, and hidden-folks」B Gallery(東京、日本)



《Whispering with elves, trolls, and hidden-folks》
(小妖精たちとのささやき) 2011-2012年
写真 C-TYPE プリント

辛 愛麻 (Ema SHIN)



《Love Garden》 2011年

1977年 新潟県生まれ

2003年 多摩美術大学絵画学科版画専攻 卒業

木版、和紙、デジタル・プリント、刺繍、ミクストメディア

2005年 愛知県立芸術大学大学院版画 修了

2007年 「Jana Leo Kesho アーティスト・イン・レジデンス」 Kuona Trust Workshop (ケニヤ)

2009年 「European Capital of Culture 国際アーティストブック・ワークショップ」 (リトアニア)

2010年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (オーストラリア)

2012年 アーティスト・イン・レジデンス Australian Tapestry Workshop (オーストラリア)

【主な展覧会】

2005年 「Independent - イメージと形式2005」 愛知県美術館ギャラリー (名古屋)

2007年 「Jana Leo Kesho」 Ramoma Gallery (ケニヤ)

2008年 「Japan Print Show」 Northern Print Studio Gallery (イギリス)

2012年 「第6回国際アーティストブック・トリエンナーレ」 (リトアニア、ドイツ)

2013年 個展 Qdos Gallery (オーストラリア)

上野 梓(Azusa UENO)

1979年 東京都生まれ

2002年 沖縄県立芸術大学美術工芸学部工芸専攻陶芸コース卒業

2007年 ブレーメン芸術大学修士課程(Meisterschüler)(ドイツ)修了

2008年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(ドイツ)



《untitled》(部分) 2010年 紙

[主な展覧会]

2006年 「Artists of IAA」アトリエ 49(ヴァロリス、フランス)

2007年 個展「Materialspiel」ギャラリー・アテリエホーフ(ブレーメン、ドイツ)

「Sammulung 16」ブレーメン市立ギャラリー・ブンテントーア(ブレーメン、ドイツ)

2009年 個展(若手陶芸作家奨励賞展)「タイムライン」プルーバートウルム(オルデンブルグ、ドイツ)

個展「ひびの素描」ギャラリー・フルストーフ(ノイミュンスター、ドイツ)

「Brennen für Kunst」ジッカー・フォアベルク現代アートセンター(ジッケ、ドイツ)

2010年 個展「線のかたち/Material Line」ペッパーズギャラリー(東京)

2012年 「Draw IX」ペッパーズギャラリー(東京)